

平成 30 年度ハピリン来場者調査 実施報告書

平成 30 年 5 月

まちづくり福井(株)

I 調査の概要

1. 目的

ハピリン来場者の特性や行動を把握することにより、今後のまちづくりの参考とする。

2. 期間

平成30年4月28日(土)、29日(日)、5月3日(木)～6日(日)の計6日間

※4月28日～29日：ハピリンパン祭り（ハピテラス）

※5月3日～6日：お肉マルシェ（ハピテラス）

3. 対象者

ハピリンへの来場者

4. 方法

調査員がアンケート用紙を配布し、聞き取りによる調査

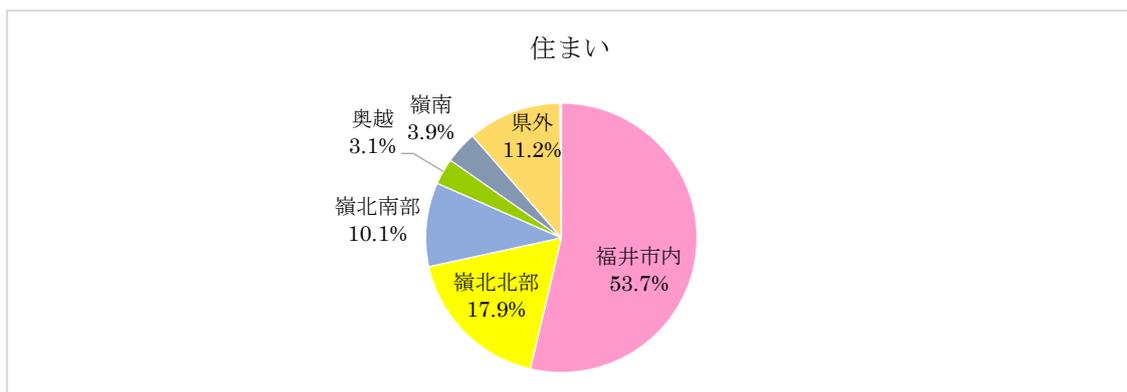
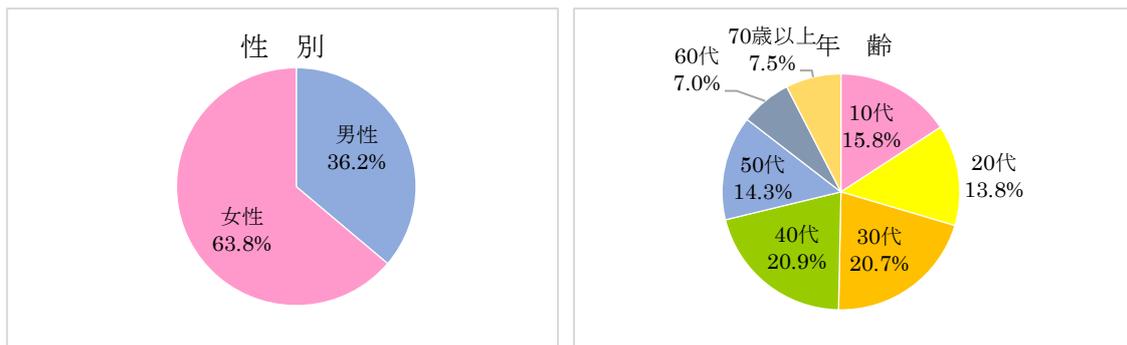
5. 実施機関

まちづくり福井株式会社

6. 回収

1,243枚

7. 回答者属性



8. 結果概要

GW 期間中のハピリンでは様々なイベントが行われており、前回調査時期（平成 29 年 5 月）と同様、県内外から多くの来場者が訪れていた。「ハピリンへの来街手段」としては前回調査同様に「自動車」の利用が約 5 割と最も多かったが、公共交通全体（JR・福井鉄道・えちぜん鉄道・京福バス・すまいるバス）の利用が 35.9%と前回調査時より 2.8 ポイント増加した。

また、「ハピリンでの滞在時間」については「1～2 時間未満」が約 5 割と最も多かった。尚、滞在時間が 2 時間未満の回答は 8 割以上であった。

次に、「ハピリン以外に駅前はどこに行くか（行ったか）」については前回調査同様に「西武」が最も多く 4 割以上を占めた。また、今回調査より追加した選択肢の一つ「目的はないが街中を歩く」は 16.2%であった。

「1 ヶ月における駅前への来街回数」については、2 回以上の複数回来街という回答は合計で約 5 割であったが、「1 回も来ていない」も 3 割の回答であった。また、「来街の目的」については、買物と飲食の回答が合計で 8 割以上を占めた。

「駅前での滞在時間」については「1 時間未満」と「1～2 時間未満」については前回調査時よりも増加、「2～3 時間未満」、「3～4 時間未満」、「4 時間以上」については前回調査時よりも減少した。結果として前回と比較して来街者の滞在時間が短くなっていることが分かった。

「駅前で買物、飲食するときの一人当たりのおおむねの予算」については、4 千円未満の層については前回調査時よりも増加、4 千円以上の層については前回調査時よりも減少した。結果として前回と比較して駅前で買物や飲食をするときの予算が減少していることが分かった。

「駅前での駐車場を選ぶ時の基準」については、「料金」が最も多く 4 割以上を占め、「目的地の近く」も 4 割近くの回答であった。

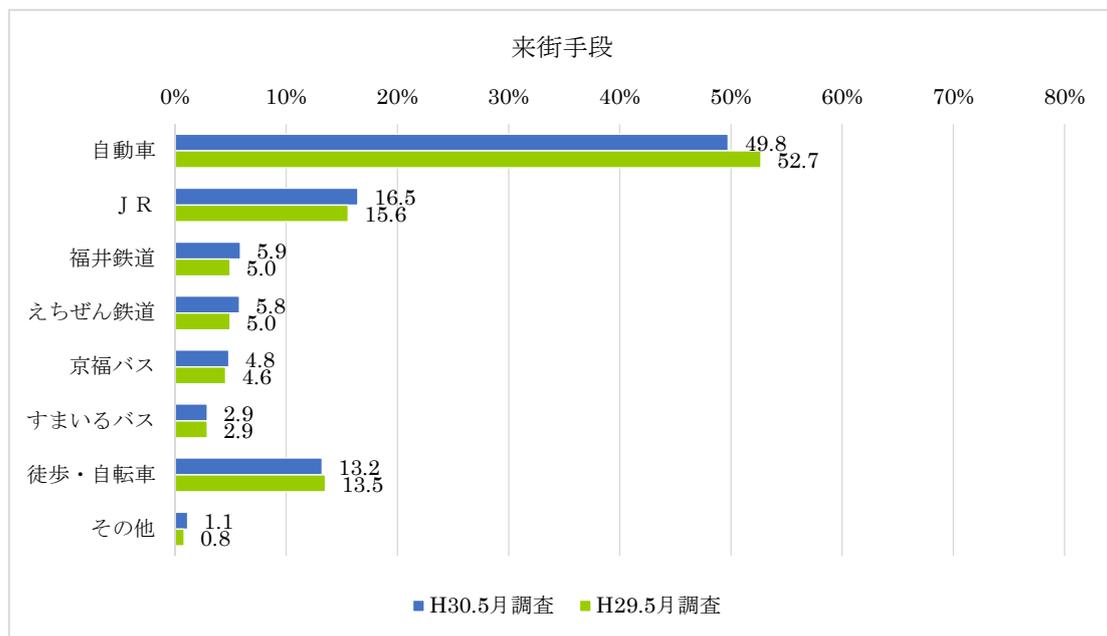
「駅前に有ると良いと思う施設・サービス」については「屋内の休憩施設」が最も多く 5 割以上を占めた。今回の調査では、滞在時間が短くなったという結果が出ているが、休憩施設を望む声が多い事から、施設の更なる充実により滞在時間の増加に繋がる可能性もある。

Ⅱ 調査結果

1. 来街手段

前回調査と比較すると「自動車」の利用が 2.9 ポイント減少し、公共交通全体の利用は 2.8 ポイント増加する結果となった。

「自動車」が 49.8%と最も多く、次いで「JR」が 16.5%、「徒歩・自転車」が 13.2%となっている。「自動車」については、前回調査時と同様に最も多かったものの、前回調査時の 52.7%と比較して 2.9 ポイント減少した。一方、公共交通全体(JR・福井鉄道・えちぜん鉄道・京福バス・すまいるバス)の利用は 35.9%となっており、前回調査時と比較して 2.8 ポイント増加した。

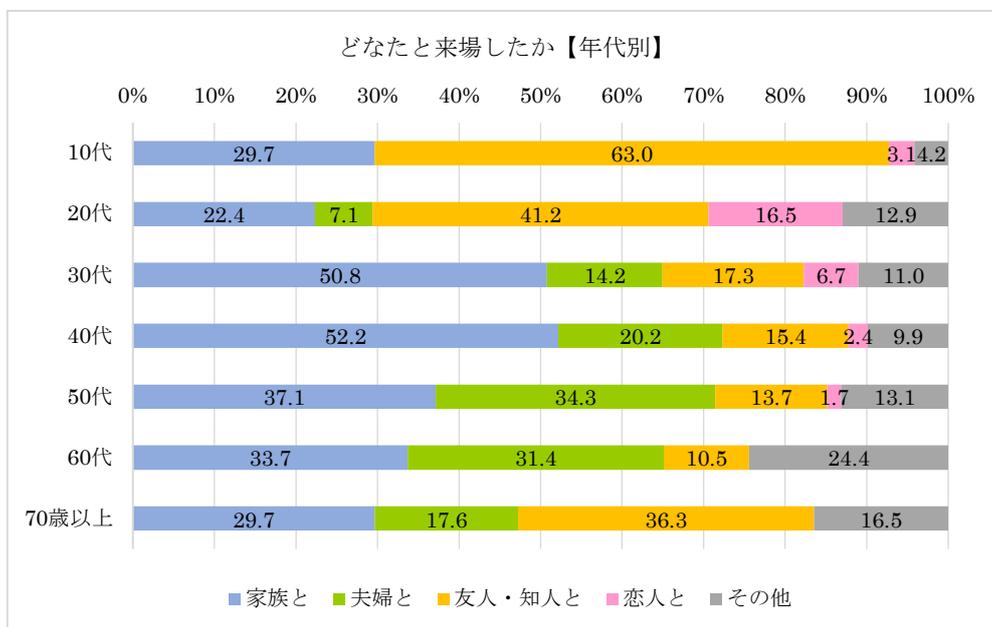
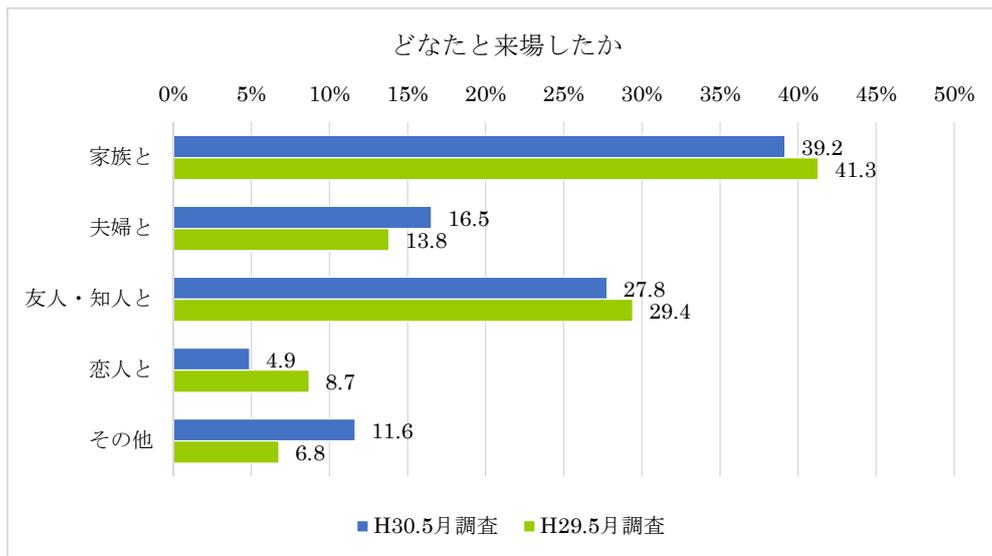


2. 誰と来たか

ゴールデンウィーク中だったこともあり、前回同様に「家族と来場」が最も多く約4割を占めた。

「家族と来場」が39.2%と最も多く、次いで「友人・知人と来場」が27.8%、「夫婦で来場」が16.5%となっている。前回調査時と同様に「家族での来場」が多かったものの、前回調査よりも2.1ポイント減少した。尚、「その他」の内訳をみると「1人で来場」という回答が最も多かった。

また、年代別にみると30代、40代では「家族と来場」が52.2%と最も多く、子供連れでの来場が多かったと推測される。

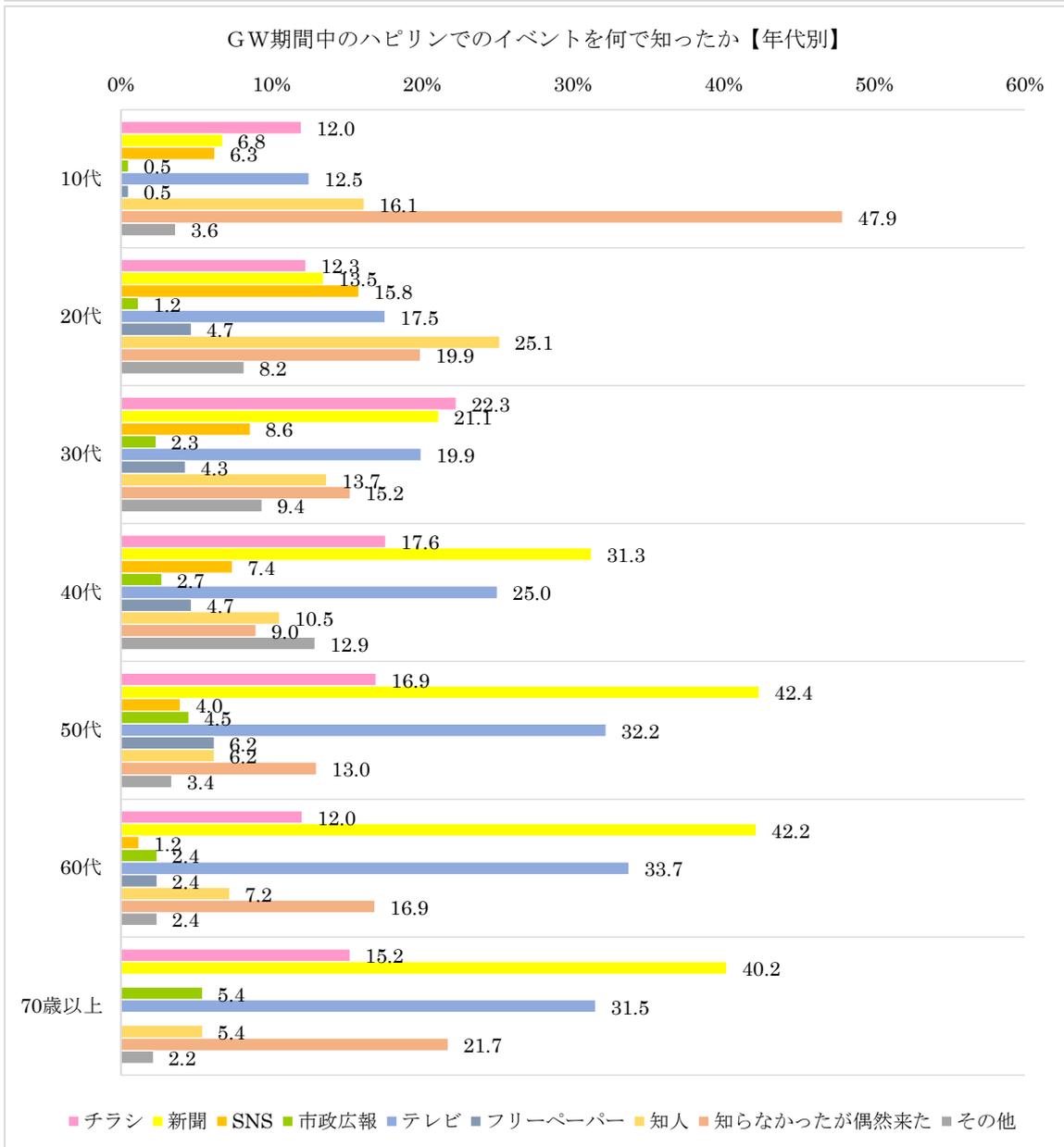
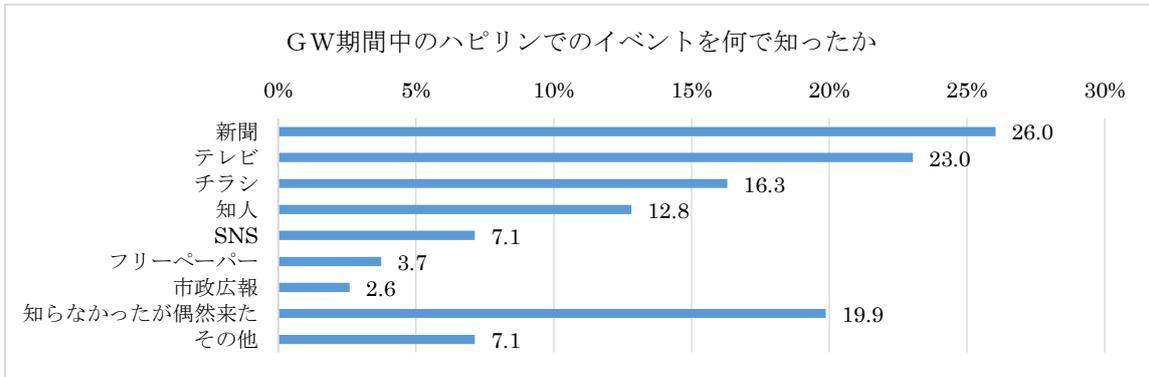


3. GW 期間中のハピリンでのイベント情報の取得方法について（複数回答）

「新聞」と「テレビ」を合わせると約5割を占めた。一方で「SNS」は1割未満。

「新聞」が26.0%と最も多く、次いで「テレビ」が23.0%、「知らなかったが偶然来た」が19.9%となっている。近年急速に普及している「SNS」はわずか7.1%であった。

また、年代別にみると10代は他の年代と比較して突出して「知らなかったが偶然来た」の回答が最も多く47.9%となっている。また、40代以上の世代については「新聞」の割合が最も高かった。

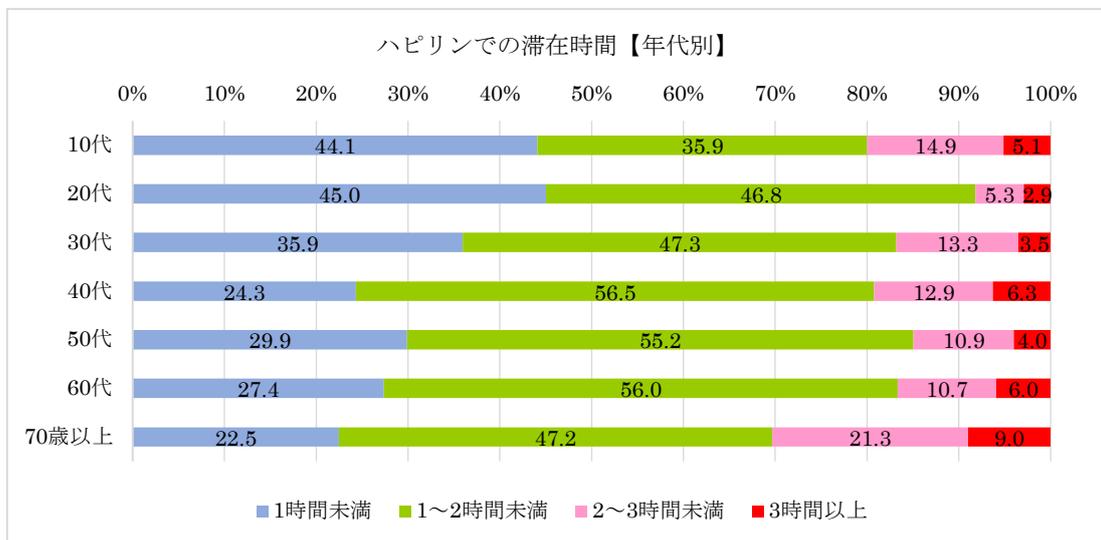
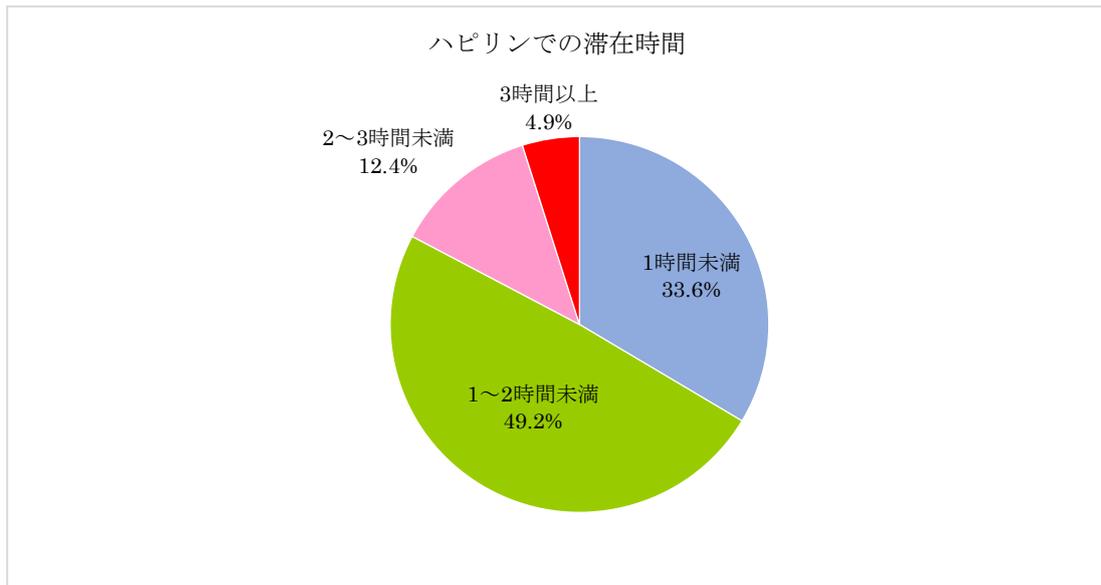


4. ハピリンでの滞在時間について

滞在時間が2時間未満の回答は8割以上であった。

「1～2時間未満」が49.2%と最も多く、次いで「1時間未満」が33.6%となっている。滞在時間が2時間未満の回答は合計で82.8%であった。

また、年代別にみると10代と20代の「1時間未満」の回答割合が高く、それぞれ44.1%、45.0%となっている一方で、70代以上の「2～3時間未満」、「3時間以上」の回答の合計は30.3%であった。

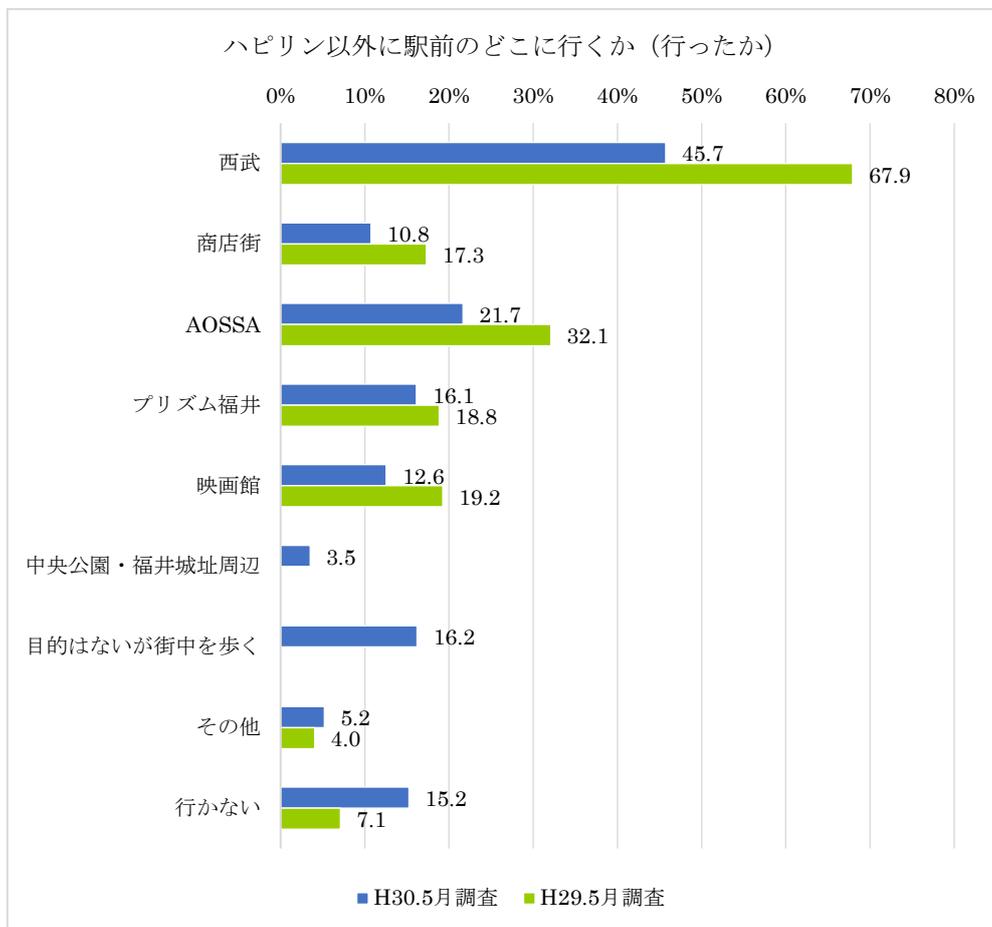


5. ハピリン以外に駅前のどこに行くか（行ったか）（複数回答）

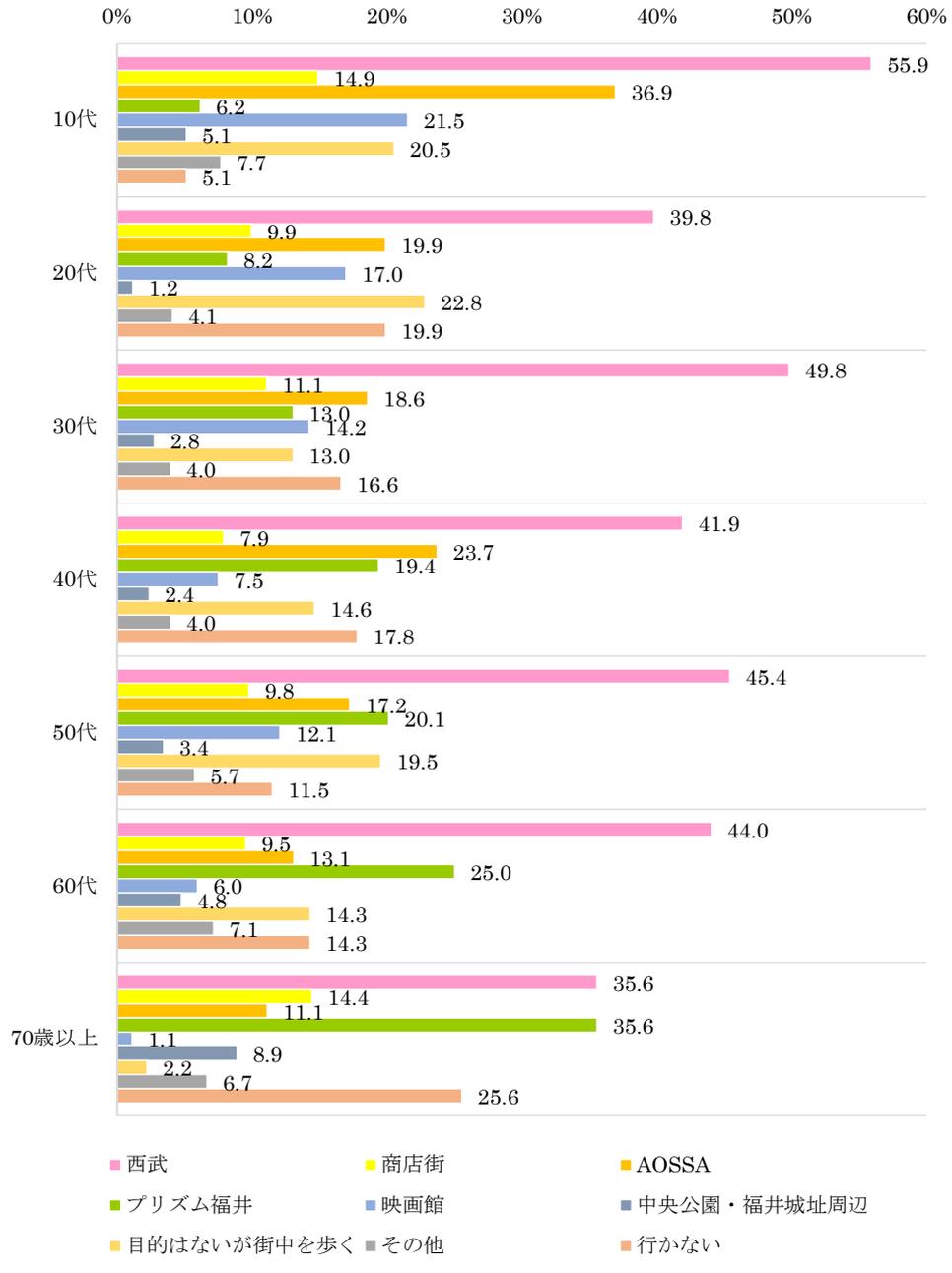
「西武」が前回同様に最も多く4割以上となった。

「西武」が最も多く45.7%、次いで「AOSSA」が21.7%、「目的はないが街中を歩く」が16.2%となっている。「西武」が最も多かったものの、前回調査時より22.2ポイントの減少となった。また、「AOSSA」も前回調査時より10.4ポイント減少、「プリズム福井」も2.7ポイント減少となっている。また、「行かない」という回答は前回調査時よりも8.1ポイント増加した。今回調査では新たな選択肢として「中央公園・福井城址周辺」と「目的はないが街中を歩く」の2つを追加しており、回答が分散した影響もあるかもしれないが、まちなかの回遊性が低くなっている可能性がある。

また、年代別にみると全年代において「西武」という回答が最も多かったが、10代では「AOSSA」、70代では「プリズム福井」という回答も多かった。



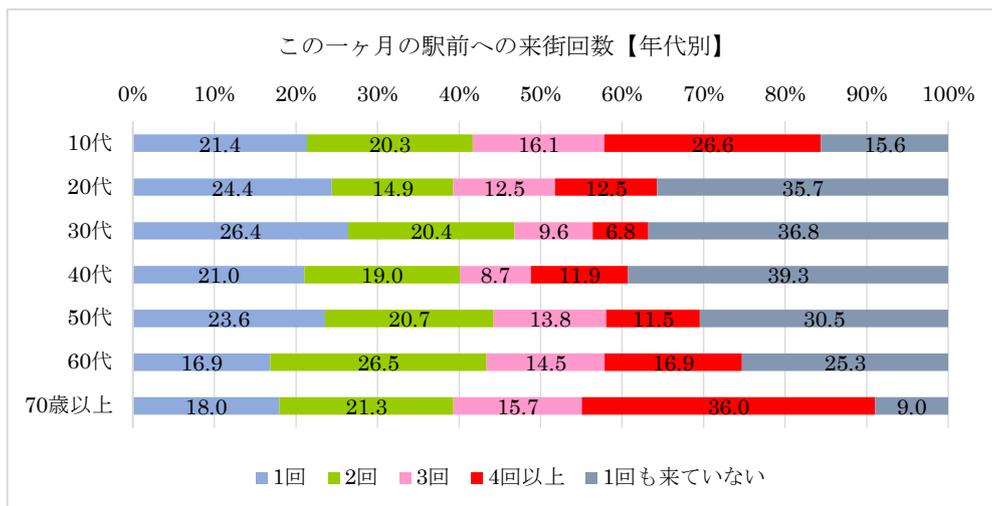
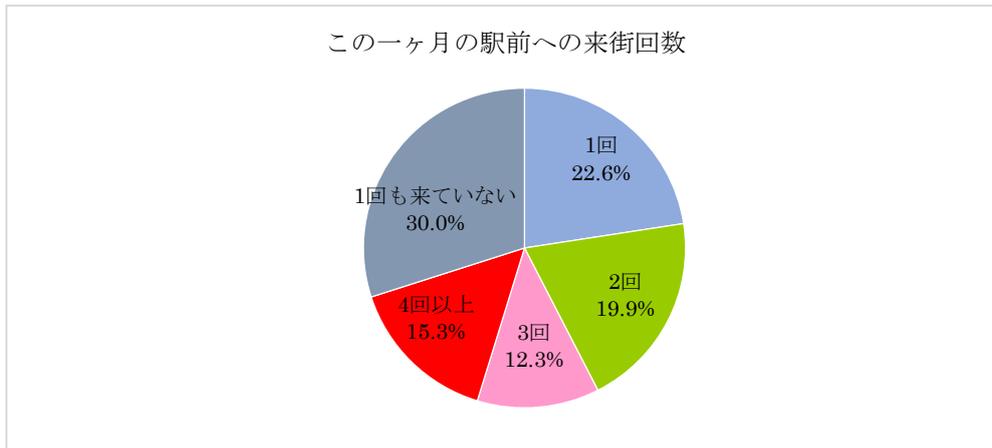
ハピリン以外に駅前のどこに行くか（行ったか）【年代別】



6. この1ヶ月における駅前への来街回数について（今回の来街、通勤、通学を除く）
2回以上の複数回来街したという回答は約5割。「1回も来ていない」も3割の回答。

2回以上の複数回来街したという回答は47.5%であったものの、この1ヶ月での駅前への来街が1回もないという回答も3割であった。

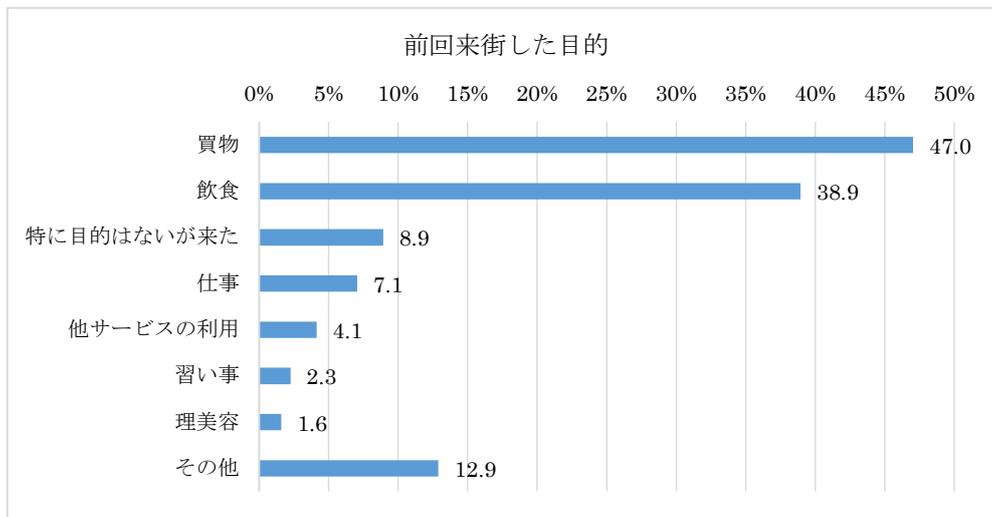
また、年代別にみると10代と70代での「4回以上」という回答割合が高くなっており、それぞれ26.6%、36.0%となっている。また、20代～50代での「1回も来ていない」という回答割合が高くなっている。



7. 来街した目的について（複数回答）

それぞれ「買物」約5割、「飲食」約4割を占めた。

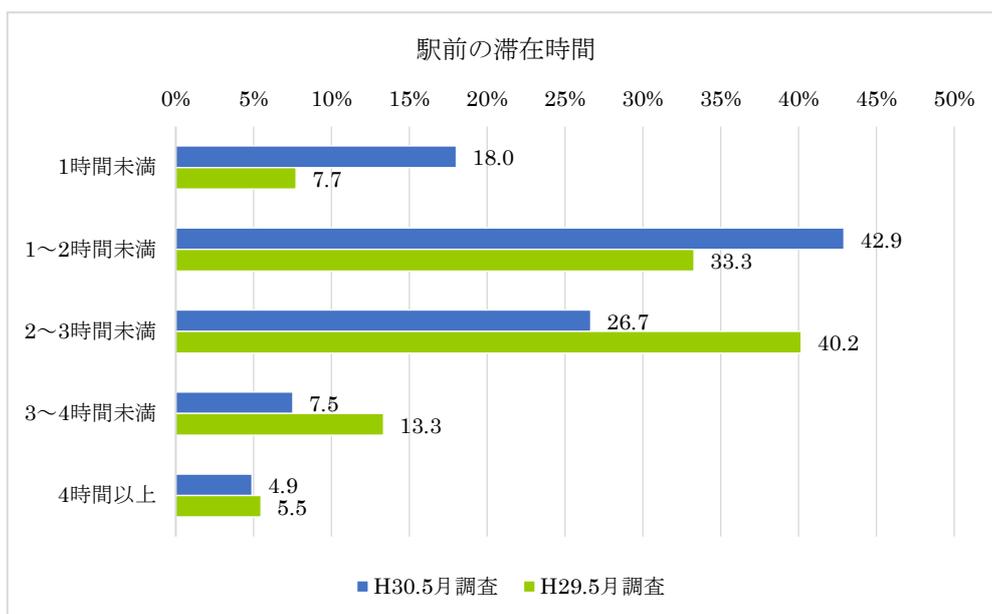
「買物」が47.0%と最も多く、次いで「飲食」が38.9%となっている。「買物」と「飲食」が合計で85.9%と全体の8割以上を占める結果となった。



8. 駅前に来た時の滞在時間はおおむねどのくらいか

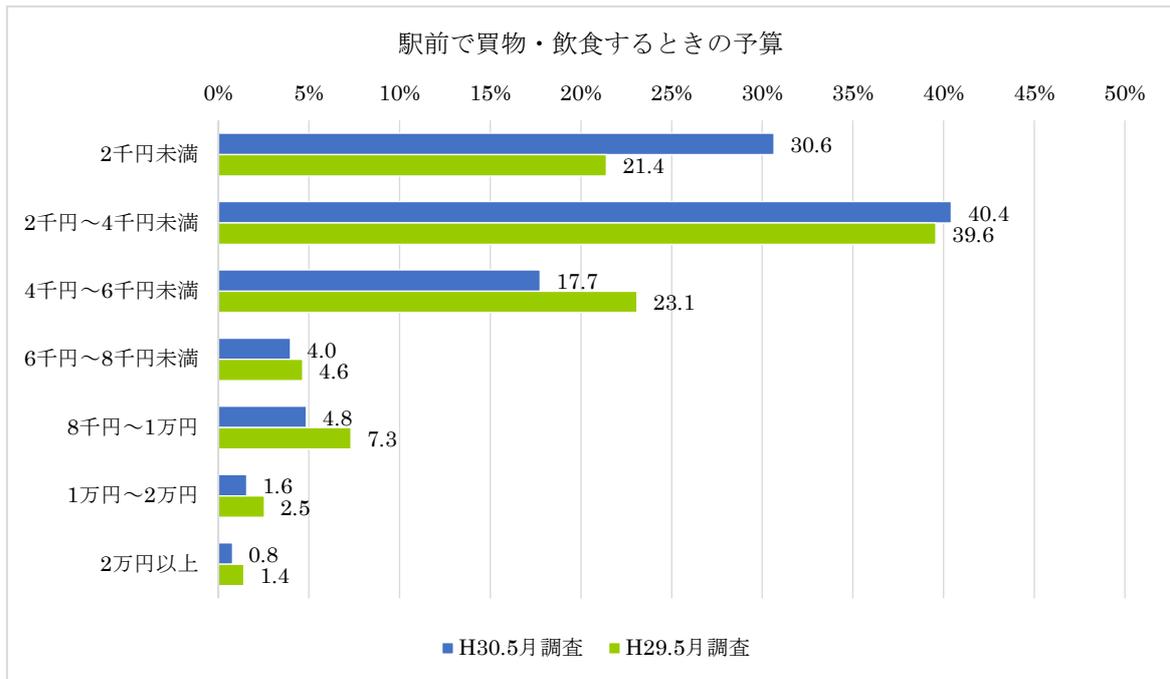
2時間未満の回答は前回調査時よりも増加。2時間以上の回答については前回調査時よりも減少。全体的にみて来街者の滞在時間が短くなった。

「1～2時間未満」が42.9%と最も多く、次いで「2～3時間未満」が26.7%、「1時間未満」が18.0%となっている。前回調査時と比較して「1時間未満」は10.3ポイント増加、「1～2時間未満」は9.6ポイント増加。また「2～3時間未満」は13.5ポイント減少、「3～4時間未満」は5.8ポイント減少、「4時間以上」は0.6ポイント減少した。前回と比較して来街者の滞在時間が短くなった。



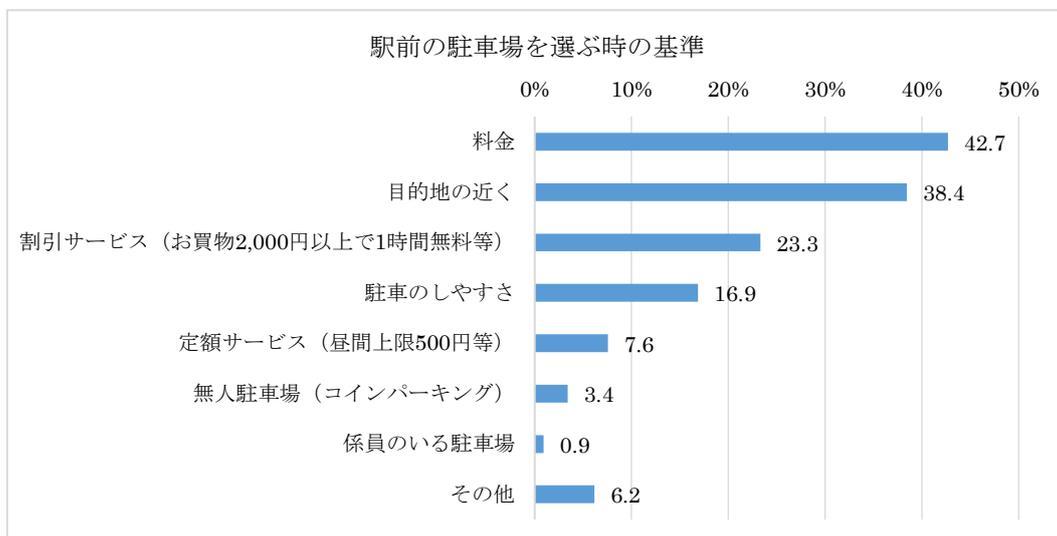
9. 駅前で買物、飲食するときの一人当たりの予算はおおむねどのくらいか
 4千円未満の回答については前回調査時より増加。4千円以上の回答については前回調査時より減少。全体的にみて買物や飲食の予算の減少がみられた。

「2千円～4千円未満」が40.4%と最も多く、次いで「2千円未満」が30.6%、「4千円～6千円未満」が17.7%となっている。前回調査時と比較して「2千円未満」は9.2ポイント増加、「2千円～4千円未満」は0.8ポイント増加。また、4千円以上の回答は前回調査時より減少した。前回と比較して駅前で買物や飲食をするときの予算の減少がみられた。



10. 駅前の駐車場を選ぶ時の基準は何か（2つまで選択）
 「料金」と「目的地の近く」の回答が多く4割前後となった。

「料金」が42.7%と最も多く、次いで「目的地の近く」が38.4%、「割引サービス」が23.3%となっている。「料金」と「目的地の近く」が他の項目と比較して多かった。



11. 駅前に有ると良いと思う施設・サービスは何か（複数回答）

「屋内の休憩施設」が最も多く5割以上を占めた。次いで「各駐車場で使用できる共通割引等のサービス券」は約4割の回答となった。

「屋内の休憩施設」が53.9%と最も多く、次いで「各駐車場で使用できる共通割引等のサービス券」が39.6%、「公共のトイレ」が24.7%となっている。今回の調査では、滞在時間が短くなったという結果が出ているが、休憩施設を望む声が多い事から、施設の更なる充実により滞在時間の増加に繋がる可能性もある。尚、「その他」の回答としては、「ショッピングモール」、「子供の遊び場」、「スポーツ娯楽施設」、「携帯の無料充電機」、「ゴミ箱」等の回答が多かった。

